

均衡します。圧延材は、紐のように真直にロールを去ります。

同様の考え方がずれた分割の I ビーム孔型設計に適應されました。図 10. まくれた型鋼 (図 8) に垂直の切り込みを書き入れると非常に強力な右回転モーメントが生じました。したがってカリバーは 図 7 のように変更されました。フランジ仕上用の切り込みは、右回転モーメントを減らすため、中程の垂直カリバー重点軸に近づけられねばなりません。モーメントの検出は上述の場合と同様の方法で行われました。図 10 では、切込み深さがまちまちであるにもかかわらず、モーメントの均衡が得られたことがわかります。大きな切り込みは垂直のカリバー重点軸に近く、第二カリバーの準備としてのより小さな切り込みは、垂直カリバー重点軸からはなれたところにくることがわかります。

型鋼が巾広であればある程、この修正は容易に行われます。その理由はテコの腕が大きいため、すなわち垂直のカリバー重点軸からの間隔が大きいため型鋼の端のところで比較的小さな圧力で比較的大きなトルクの影響をおよぼすことができるからです。

終りに一言申し上げます。私は建築市場向けに軽量 I ビーム型鋼を造る要請から生ずる若干の問題を皆様に提起してみました。かえりみえますれば、大きな驚嘆と認識をもつて古人を語ることが許されます。彼等は慎重に非常に達観をもつてその当時普通型鋼を造り出しました。この事実を念頭において軽量 I ビーム型鋼を広く採用することが、どのような意義をもつかについて深い責任を持たなければなりません。

軽量型鋼もまた 50 年以上存続するものでしょうか？

会 誌 掲 載 広 告 料 金 の 件

本会々誌広告掲載各位におかれましては本会事業のため、かねて多大の御支援を賜わり厚く御礼申し上げます。

さて会誌は最近会員の増加に伴い内容の改善と共に発行部数もようやく増しておりますので、その資金の一部に充当するため広告料金を下記の通りに変更致し会誌昭和 34 年 4 月号掲載の分より実施致します。今後も引き続き御掲載下さるよう、予め御通知少々お願い申し上げます。

会誌「鉄と鋼」広告掲載料

表紙の 4	1 頁	20,000 円
表紙の 2	1 頁	18,000 円
表紙の 3	1 頁	16,000 円
前 付	1 頁	16,000 円
後 付	1 頁	14,000 円
綴 込	B 5 判一枚	14,000 円

なお本会誌の広告は下記 3 社において取扱つておりますので掲載御希望の方はいずれかえお申しつけ願います。

協 会 通 信 社	東京都千代田区神田小川町 1~10	三勢ビル 3 階	電 (25) 8656~9
広 和 堂	東京都中央区新富町 2~16		電 (55) 9028
秀 報 社	東京都北区王子 4~14		電 (91) 3297